



新議長のもとで行われた副議長選挙

## 5月臨時会

# 市議会の新体制決まる

## 議長に尾仲氏、副議長に大西氏を選出

五月臨時市議会が五月十四日に開かれました。この臨時会では議長、副議長をはじめ、各常任委員会の構成などが決まり、市議会の新しい体制がスタートしました。また、市税条例の一部改正や監査委員の選任など、議案三件、報告一件を可決・了承しました。

五月十四日に開かれた本会議では、臨時会の会期を一日と定めた後、議長選挙と副議長選挙を行いました。

尾仲利治議員(民主連合)を、副議長には大西洋紀議員(政和会)を選出しました。なお、尾仲議員は二回目の議長、大西議員は初めての副議長就任です。また、議員の中から選任される二名の監査委員には、国出拓志議員(公明党)と穂原成人議員(真誠会)を選任することに同意しました。

このほか、総務、文教厚生、生活文化、建設企業各常任委員会と議会運営委員会の委員および委員長、副委員長を選任しました(新しい委員会

### 明石ケーブルテレビ

#### 市議会アワー

111ch たこチャンネル  
「新議長、副議長、委員長に聞く」

尾仲議長と大西副議長、4常任委員会および明石市議会活性化特別委員会の委員長が、今後取り組むべき課題や抱負を語ります。

放送日時  
6月11日(月)～17日(日)  
午後8時～8時30分



### 積極的な改革を進め市民本位の議会確立を



議長

尾仲利治

在職七期。議長、副議長、監査委員、建設企業長、常任委員長、総務常任委員長、議会運営委員長など歴任。六十四歳。



副議長

大西洋紀

在職四期。監査委員、議会運営委員長、生活文化常任委員長、生活環境常任委員長など歴任。五十四歳。

このたび、私たちは議長並びに副議長に就任いたしました。誠に身に余る光栄であり、その責任の重大さを痛感しております。地域主権時代を迎え、これからの明石市は自己決定と自己責任のもと、地域の特性を生かした魅力あるまちづくりを進めていかなければなりません。そのためにも、市意思決定を担う市議会としては、執行機関と緊張関係を保ち、互いの立場を理解し、尊重しながら、真摯な議論を重ね、共に力を合わせて市政を

運営していく所存です。また市民の皆様の負託に応え、市民本位の議会を確立するためにこれまで議会報告会を実施するなど、さまざまな議会活性化に取り組む、さらに議会基本条例の制定をはじめとした議会改革の議論も積極的に進めているところです。今後とも、市民の皆様の思いや願いを市政に反映するという議会に課せられた使命を果たすために、全力を尽くしてまいりますので、市民の皆様には変わらぬご支援をお願い申し上げます。

監査委員

国出拓志



在職二期。文教厚生常任委員長、平成二十二年度決算審査特別副委員長など歴任。五十五歳。

監査委員

穂原成人



在職二期。文教厚生常任副委員長、平成十七年度決算審査特別副委員長など歴任。五十三歳。